

体育大会を終えて PART6

2組 女子

今年の体育大会は、新型コロナウイルスの影響で縮小になってしまいましたが、とりあえずできてホッとしています。私が特に印象に残ったのは、やはりマスゲームです。私たちにとって最後のマスゲーム、最高に楽しかったです。途中、体育委員や先生と、私たち生徒の気持ちが合わなくなったときに体育の先生が言った「全力でやろうや!!」、この言葉に私はとても感動しました。もちろんフリを覚えるのも大切だけど、それ以上に、声や表情、静と動の区別など、全力でできることを全力です。このことに私はマスゲームの意味を感じました。あとでビデオを観たとき、最後全員で「ありがとうございました!」と言ったときも感動しました。あの広い運動場に響きわたる3年生みんなの感謝や達成感という気持ち。ほんとうにこの学年の一員でよかったなと思いました。この気持ちを忘れず、日常生活や受験にも活かしていきたいです。また、次の二大行事、文化祭。文化祭も今年は縮小となっておりますが、リーダーとしてもこのクラスを引っ張っていきたいです。



3組 男子

僕たちにとって今年は最後の体育大会でした。僕はリーダーとしてみんなの前に立ち、みんなと一緒に頑張ってきました。時には練習で気が抜け、やり直しが何回もあったり、怒られたり・・・でもすごく演技がよく褒められて、嬉しかったり。今年は夏休みが短くて、夏の1番暑い時期に必死になって頑張ってきて、当然リーダーだから誰よりも頑張らないといけないことは分かっているけど、しんどくて嫌になった時もあった。でも、周りのみんながいてくれたからこそ、ここまで頑張れたし、ここまで短いけどいい体育大会になったし、すごく楽しい最後の体育大会になったと思う。コロナの影響で練習時間も短くなって競技も少なくなって、作戦タイムもなくなって、最初は全然よく思っていなかったけど、そんなことも含めて、すごく良かったと思えるぐらい楽しかった。

